

友愛会だより

September 2005
平成17年9月吉日



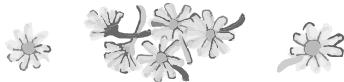
赤ちゃんもにっこり
岩砂マタニティ
バイオリンコンサートにて

トピックス

新院長就任のお知らせ
(財)日本医療機能評価機構の認定を取得!!

岩砂病院の理念

岩砂病院は病院を訪れる人々や地域住民の健康で幸せな生活を願い、良質で真心のこもった医療と疾病予防をおこない、さらに福祉・介護との連携に努めます。



岩砂病院の基本方針

患者様の信頼が得られる病院を目指します
患者様の権利を尊重します
十分な説明と納得に基づく診断と治療を実践します
常に安全に配慮した医療環境に努めます
医療・福祉・介護の連携を目指します
他の医療機関との連携の下に地域医療の向上に努めます
医療従事者の教育・研修に努めます

発行 医療法人社団 友愛会



岩砂病院

〒502-0817 岐阜市長良福光161の1
TEL(058)231-2631 FAX(058)294-1480



岩砂マタニティ

〒502-0071 岐阜市長良2977の3の1
TEL(058)232-1177 FAX(058)294-0567
<http://www.ad-east.com/iwasa/>



山県グリーンポート

〒501-2121 岐阜県山県市大門773番地
TEL(0581)36-2800 FAX(0581)36-2122
<http://www.yuukai.com>



岩砂病院医療福祉センター

〒502-0817 岐阜市長良福光157番地
FAX(058)233-3588

岐阜市在宅介護支援センター岩砂 TEL(058)231-8188
岩砂病院医療福祉相談室 TEL(058)231-2631
岩砂介護保険支援センター TEL(058)296-7373
岩砂老人訪問看護ステーション TEL(058)233-8060
岩砂ヘルパーステーション TEL(058)296-7373



岩砂デイサービスセンター

〒502-0813 岐阜市福光東3丁目10番8号
TEL(058)210-2010 FAX(058)231-5150

福光グリーンホーム

TEL-FAX(058)210-2011

人事異動に伴う挨拶



岩砂病院
院長
長野 俊彦

9月1日より岩砂病院院長に就任致しましたので、一言ご挨拶させていただきます。

私は医学部卒業以来、大学病院を初めとして、いわゆる「総合病院」での勤務を続けてまいりました。「総合病院」は確かに新しい検査や先進医療という意味においては、一般病院に勝っているか



医療法人 社団友愛会
副理事長
岩砂 三平
(前職/岩砂病院院長)

岩砂病院は、祖父の時代からこの地に密着した医療機関として、地域住民の皆様の健康を守る為に活動してきました。近年、医療技術の進歩と共に医療も細分化されています。この様な進歩の中で岩砂病院は診療所と総合病院の間に立つ中間型病院として、更に地に根ざし地域住民の皆様に

もれません。しかし一方、我々医療関係者と患者様やご家族との関係がやや希薄なものであるという点では、私自身も疑問を感じており、もっと患者様や地域に密接した医療を行いたいと思っております。その意味で岩砂病院は、私の理想とする地に根ざした医療を以前より続けておられ、今後私もその一翼を担えるようになった事を、非常に嬉しく思っております。

伝統ある岩砂病院の「地域住民の皆様のための医療」の精神や、前岩砂三平院長の残された実績を汚さぬよう努力する所存ですので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

「岩砂病院に受診してよかった」と思って頂けるような医療機関をめざす事に、常に努めてまいりました。私も岩砂病院院長に就任した平成9年よりこの精神を前岩砂和雄院長より引き継ぎ、私の信条として8年間全力で努めてまいりました。しかし、まだまだ目指す目標には到達していません。新たな風を吹き込み、この目標へのバトンを長野新院長に9月1日より託すことになりました。8年という短い間ではありましたが、私を支えて頂きました地域住民の皆様並びに職員の皆様には心より感謝致します。院長職を退いた後は、医療法人社団友愛会 副理事長として更に地域医療に努めて行く所存ですので長野新院長共々宜しくお願いします。

9月からの内科診療担当表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午前診察	9:00 ~ 12:00 [受付終了] 11:30	1診	副理事長 岩砂三平	理事長 岩砂和雄	越 野	副理事長 岩砂三平	理事長 岩砂和雄	副理事長 岩砂三平
		2診	理事長 岩砂和雄	院 長 長 野	藤 澤	院 長 長 野	院 長 長 野	院 長 長 野
		3診	藤 澤	森	安 江	藤 澤	越 野	岩 間
午後診察	14:00 ~ 16:00 [受付終了] 16:00			小児科				
夜 診 察	月曜 ~ 金曜 17:30 ~ 19:00 [受付終了] 19:00 土曜 14:30 ~ 16:30 [受付終了] 16:30	1診	越 野	院 長 長 野	土 屋	藤 澤	副理事長 岩砂三平	越 野
		2診	大学医師	鶴 見	末 次	笠 原	金 森	
		3診	小児科	小児科	鶴 見	小児科	小児科	小児科



胎教って何？

岩砂マタニティでのバイオリンコンサート为例にお話します。

お母さんとお腹の赤ちゃんの為に『愛と喜びの響きを赤ちゃんに』と題して、今までに2回にわたり、1階喫茶室のサロンで、大久保ナオミ氏によるバイオリンコンサートが開かれました。もう皆様も胎教という言葉を知っておられますが、いったい胎教とは何なんだろつかと疑問に思った事がある人か？それはもう科学的に証明されていることです。お腹にいる赤ちゃんはお父さんとお母さんの会話が聞き取れる

のです。きっとお母さんの心も伝わるのではないのでしょうか。心落ち着いて、ゆったりとした気持ちで、心地よい音がお母さんに伝われば、それはお腹の赤ちゃんにも間違いなく伝わります。赤ちゃんを包んでいる環境が良ければよいほど赤ちゃんは幸せです。そしてお母さんが幸せであればあるほど赤ちゃんも幸せなのです。ですから胎教とはお母さんがより



バイオリンを演奏される大久保ナオミ氏

幸せ感にひたることなのです。胎教のついでに、バイオリン等の楽器による響きがあります。バイオリンは以外に大きな音が出ますので、耳元で演奏しますと、赤ちゃんやお子さん達も嫌がると思われがちですが、そんな事は起きませんでした。赤ちゃんは泣く事なく、うとうとしながら聞いていましたし、お子さん達もむしろ恥ずかしそうに、照れながら笑い顔で聞いていました。会場の皆様も愛と喜びの響きにうっとりとして聞きいって、みえ、会場のみな様のお顔も幸せ感でいっぱいでした。これこそ至福のひと時でしたし、妊婦さんにおいては良い胎教の場

ら笑い顔で聞いていました。会場の皆様も愛と喜びの響きにうっとりとして聞きいって、みえ、会場のみな様のお顔も幸せ感でいっぱいでした。これこそ至福のひと時でしたし、妊婦さんにおいては良い胎教の場



コンサート風景

となつたのではないのでしょうか。今後ともこの様な機会を持ちたいと思います。皆様方が幸せに包まれますように。

副理事長 岩砂真一

次回コンサートのご案内

10月12日(水)

午後3時半を予定しています。

介護老人保健施設

山県グリーンポート通信

デイケアセンター

8月22・23日の2日間、暑い夏に涼しげな雰囲気味わっていただく為、流しそつめんを行いました。職員で竹を準備し、土台から手作りとおつて、当日始める前までは「本当に流れるの?」「流しそつめんなんて何十年ぶりだ」と期待と不安の音が聞こえてきましたが、いざ始めてみると、



流しそつめん風景

そつめんも順調に流れ、利用者の方々は会話を忘れてしまうくらい、次から次へと流れてくるそつめんに着を伸ばしていらつしやいました。中には、おわんに入りきらないくらいに着でつかまれる方もみえ、流しそつめんをとても満喫されていらつしやいました。また、この日のおやつでは、すいかを食べ、夏らしさを存分に感じていただけたかと思ひます。



山県グリーンポートデイケアセンターでは、リハビリはもとより、季節毎のイベントを行い、利用者様と共に楽しい時間を過ごしています。是非ご利用下さい。

研修会

8月23日、特別養護老人ホームナーシングケア寺田副施設長藤原富子氏をお迎えし「認知症について」の研修会を行いました。会場には当職員以外にも、山県グリーンピレッジ・岩砂病院・岩砂デイサービスセンター・福光グリーンホームの職員も参加し、総勢約120名が受講しました。



研修風景



藤原富子氏による講話

講義では、認知症の具体的な状態、脳の働き、中核症状と周辺症状、経過とその接し方等々を学びました。なかでも、「本人の尊厳を大切にし」、「出来ないことはさせない」、「今持っている能力を最大限に活用する」ということが重要、また自分史を作ってみるといった内容を具体的に講義されました。質疑応答では、実際の体験の中から数々の質問をさせていただき、より具体的な事を学びました。

介護保険法が改正されます

介護保険制度は施行から5年を経て、平成17年10月より介護保険法が一部改正され、これまで保険で賄われていた食費と居住費（滞在費）が保険外扱いとなり、利用者様負担となります。

これまで食費や居住費（滞在費）は、施設の提供する介護サービス費の中に含まれていましたから、施設は利用者様の自己負担（1割相当分）と保険者からの給付（9割相当分）で受け取っていました。今回の改正でそれらが保険給付から外れることで、利用者様の自己負担となりますが、施設が受け取る費用は変わらず、むしろ少なくなります。当施設をご利用いただく多くの方で負担額が増えることとなりますが、これは施設による利用料の値上げではありません。

今回の介護保険法改正の趣旨は、制度の持続可能性、予防サービスの提供による重度化の防止の2点です。国の税金からの負担が大きくなることが予想されていますので、在宅サービスと施設サービスとの公平性を考慮して改正されました。これからも変わりなく介護サービスが提供できるような仕組みを維持するための改正で、施設にとつても痛みを伴う改革となりますが、どうぞご理解下さい。

問い合わせ先 山県グリーンポート
TEL(0581)362800
担当/藤田・遠山

福光グリーンホーム通信

福光グリーンホームでは季節に合わせた各種行事を開催しております。

毎回、行事担当スタッフが企画立案・実施を行っており、上半期では、初釜、ひな祭り、節分、お花見、父の日、母の日、七夕、花火観賞を行っています。

行事の一部では入居者の皆様にも準備から関わっていただいております。スタッフは介助を通して参加のお手伝いをしております。

外出行事のお花見では岐阜市畜産センターまで出かけました。当日は天気もよく、暖かい日だったため自然と皆様の会話ははずみ、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。この日はご家族様にも行事のご理解をいただき、参加していただきました。



演奏会風景



お花見(畜産センターにて)

現地の公園にて、スタッフ、入居者様にて作ったお弁当を食べ、また園内の散策を行いました。入居者様のどの方も普段とは違った笑顔が見られました。

今後、敬老会など入居者になじみのある行事や少数単位での喫茶、買い物などの企画も進めてまいります。

これからも入居者の皆様と共に楽しめる行事、活動を企画していきたいと思っています。

(財)日本医療機能評価機構の認定を取得!!

岩砂病院では、平成17年5月25日・26日・27日の3日間にわたり(財)

日本医療機能評価機構による医療機能評価(Ver.4.0)を受審しました。その結果、留保事項なく、一発合格で認定証を頂きました。

今回の受審に関し、新たな課題やこれからの方向性について再確認することができました。今後も認定証に恥じない病院づくりを目指し、一層の努力をしていきたいと思っています。



学会だより

薬物負荷心筋 コントラストエコー法 による 虚血性心疾患の検出

内科専門医 循環器専門医 藤澤 攻



約1年前より、当院では薬物(ペルサンチン)負荷による心筋コントラストエコー法を実施しております。この検査は従来の造影、レボピストを注射することで、心筋内の微小循環を評価する検査)にくわえて、ペルサンチンというお薬を注射することで、狭心症・心筋梗塞といった冠動脈の狭窄や閉塞が原因でおこる病気をより正確に検出もしくは評価することができ得る検査方法です。現在全国規模での多施設共同研究が進行中で当院も参加させていただいています。この検査法の利点としては

- 入院せずに外来で短時間(約20〜30分)に行えること。
- 通常の造影剤と異なり、薬による副作用の心配がほぼないこと。
- 同様の目的で行なわれる他の検査法と比較し安価であること。
- などが挙げられます。

従来から、高血圧・高脂血症・糖尿病といった生活習慣病を有する方は、狭心症・心筋梗塞になる確率が高いといわれていますが、階段昇降や重いものを持ったときなどに胸部の違和感をあぼえる方などは、是非一度検査を受けられることをおすすめします。お気軽に主治医もしくは担当医までご相談ください。

NEW FACE

新 人 職 員 紹 介

平成17年6月1日以降入職者

岩砂デイサービスセンター

伊藤 里香
平成17年6月6日

浅見 ゆかり
平成17年8月1日

池田 麗子
平成17年8月1日

福光グリーンホーム

古田 和穂
平成17年6月21日

山県グリーンポート

矢口 貴子
平成17年7月1日

梅田 秋子
平成17年8月1日

岩砂ヘルパーステーション

大塚 依子
平成17年7月20日

林 智恵子
平成17年8月1日

住友 あゆみ
平成17年8月11日

事務

後藤 加奈
平成17年6月21日

橋本 浩一
平成17年8月1日

大坪 陽子
平成17年8月5日

栄養科

永縄 良子
平成17年7月1日

マタニティ病棟

豊吉 由佳
平成17年8月1日



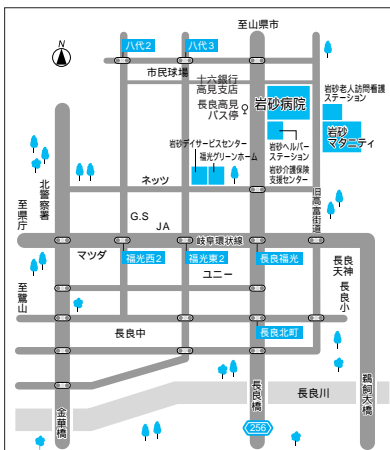
『皆様のご意見をお聞かせ下さい』

当会では、皆様のご意見にお答えするために、岩砂病院の正面入口にご意見箱を設置しております。また、皆様の貴重なご意見を内科外来手前に掲載させて頂いておりますので、ご覧下さい。

友愛会だより

Take Free 「無料」

平成17年9月吉日発行
年4回発行
発行/医療法人社団 友愛会
広報委員会



ボランティア募集のお知らせ
当会ではボランティアの方を募集しています。詳しくは左記へお問い合わせ下さい。
TEL(058)231-2631 総務

暑かった夏が終わり、やっと過ごしやすい季節になりました。
今回の友愛会だよりは、各施設にて行われた様々なイベントを中心に掲載させていただきました。私たちが、各施設の患者様利用者様が少しでも楽しんでいただけますよう、イベントや行事を今後も続けていきたいと考えています。また、「こんなイベントを催してほしい」とのご要望などございましたら、お気軽にスタッフにお申し付け下さい。

編集後記

暑かった夏が終わり、やっと過ごしやすい季節になりました。